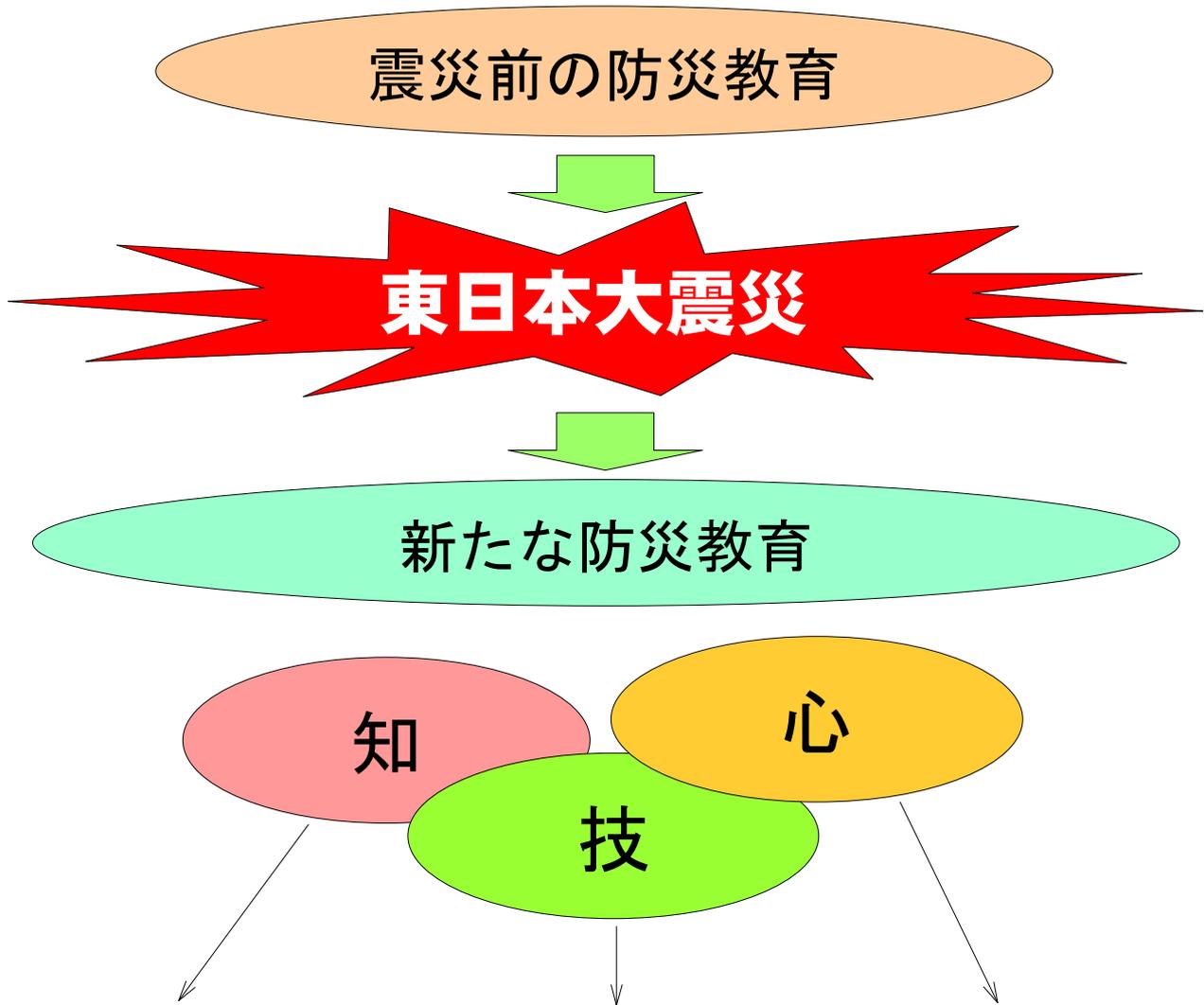


平成23年3月11日東日本大震災以後、仙台市から、今後より一層の「防災教育」の拡充を図ることが提言された。仙台市からの提言、本校の校舎・体育館を含む施設被災の状況、人命と安全の確保と当時の対応を踏まえ、本校では「新たな防災教育」を立ち上げ、平成24年度より防災指導のさらなる推進・徹底をすることとした。

<主な内容>

- 1 地域の特性に応じ、災害から自らの生命を守るために必要な能力や態度を身に付けさせる。
- 2 防災に関する意識の高揚を図り、災害時に自分の命を守る「自助」の確立を目指す。
- 3 従来の安全教育に加えて、助け合いやボランティア精神など、「共助」の心を育み、安全安心な地域づくりに貢献する態度など、生き方を考える教育の実践を目指す。
- 4 被災した児童生徒の心のケアに努める教育を推進する。



科学的な理解を深める

- ・ 自然環境・社会環境と防災の関係学ぶ。
- ・ 今後の防災体制を学ばせる。
- ・ 自然災害の種類と発生のメカニズムについて、学年の発達段階に応じた内容で学習する。
- ・ 地域の災害の歴史と対策について学ぶ。

防災リテラシーを身に付ける

- <自助の方法を身に付ける>
- ・ 災害発生時に身を守る方法を学ぶ。
 - ・ 家具の固定など、備えの技術を身に付ける。
- <共助の方法を身に付ける>
- ・ 応急処置や心肺蘇生法を学ぶ。
 - ・ サバイバル技能を身に付ける。(家族を守る)

人間としての生き方を考える

- ・ 命を尊重する心を育てる。
- ・ 人と人とのふれあいを大切にすることを育てる。
- ・ 支援への感謝の気持ちを持たせるとともに、他者を思いやる心を育てる。
- ・ ボランティア活動に積極的に参加しようとする心を育てる。

防災教育計画全体構造図

仙台市立将監西小学校

防災教育の目標

- 災害の自然的・社会的要因をつかみ、今後の防災体制を考える。
- 災害から生命を守るのに必要な能力や資質の向上を図る。
- 人間としての生き方を考え、生命を尊重する心を育成するとともに、他者に対する思いやりや助け合いの心、ボランティア精神等を養う。

推進の視点		
防災体制の整備・充実	防災教育の推進	指導力・実践力の向上
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の役割の明確化と、家庭や地域及び関係機関との連携 ・災害時の危機管理能力の向上と地震等対応マニュアルの整備 ・日常の安全管理と避難経路等の点検（校内で徹底） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動全体を通じた防災教育の推進 ・防災教育副読本等の活用（仙台市教育委員会より） ・児童個々の状況に応じた心のケアの充実 ・地域と連携した効果的な防災訓練等の実施（地域防災） 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育の指導方法・指導内容の調査・研究 ・教職員の防災リテラシーや応急処置能力の向上 ・防災体制、防災教育、心のケア等に関する校内研修の充実 ・災害時の学校周辺の状況把握、情報収集手段の確立 ・定期的な地域巡回による、地域環境の実情の把握（地形、建物、施設、通学路、他）

各学年の目標		
1・2年	3・4年	5・6年
<p>共助 ～互いに助け合う～</p> <p>自助 ～自分の命を守る～</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害について知るとともに、家の周りや地域の様子を知り、災害時の行動を家族と確かめる。 ・安全な避難の仕方を知る。 ・かけがえのない命に対し、喜びと感謝の気持ちを持つ。 ・家族の一員として共に力を合わせて生活の向上に努めようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の災害特性に気づかせるとともに、災害への備えなどについて調べ、安全な避難の仕方を考える。 ・ボランティア精神を理解し、家族や地域の一員として助け合う活動に積極的に参加しようとする態度を身に付ける。 ・災害や事故などがもたらす悲しみや苦しみを知り、生命の尊さについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生のメカニズムを理解し、安全で快適な地域づくりのために必要な環境整備について関心を持つ。 ・災害時の避難所としての学校の役割を理解し、安全な避難の仕方考えると共に、地域の人々のためにできることを考え行動する。 ・やさしさや思いやりの心を持って生きることの大切さを理解し、進んで公共の福祉のために尽くそうとする態度を身に付ける。

教科	道徳	特別活動	総合的な学習
<ul style="list-style-type: none"> ・思考力・判断力の育成 ・災害発生のメカニズム、地域の災害特性、地域での支え合い、防災体制等の理解 ・防災意識の高揚 ・ボランティア精神の育成 ・応急処置法の体得 	<ul style="list-style-type: none"> ・生命の尊重、差別意識の解消、多文化共生等人権尊重の精神の育成 ・ボランティア精神及び優しさや思いやりの心の育成 ・仲間づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な備え、災害時の安全、判断や行動等実践力の育成 ・互いに協力し合い、自ら困難を乗り越える態度の育成 ・自主性やボランティア精神の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア精神及び実践的態度の育成 ・地域の防災体制について学び、安全で安心な地域づくりについて考える態度の育成

<p><家庭></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災意識の高揚（家族で防災の話し合い） ・災害への備え（家具等の転倒防止、非常持ち出し袋、等） ・ボランティア精神の育成 	<p><地域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動など様々な体験活動や場の充実 ・地域と連携した防災訓練等を通じた防災リテラシーの育成 ・市防災部局や自主防災組織、消防署、消防団等の関係者を交えた防災教育推進連絡会議の開催
---	---

